

平成 30 年 6 月 29 日

平成 30 年度の暮らし向きや消費に関する調査について

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

[調査の概要]	
調査目的	年 1 回、県民の暮らし向きや収入、支出動向を調査し、消費の現状を把握するとともに、今後の消費がどのように変化していくか見通しを示し、卸・小売事業者などの事業活動に利用してもらうことを目的とする。
調査時期	平成 30 年 5 月下旬
調査対象	鹿児島銀行の県内本支店窓口来店者
調査方法	回答者本人が記入(無記名式)
回答数	有効回答数 792 人

用語 D.I. = 「良い(良くなる)」-「悪い(悪くなる)」、「増えた(増やす)」-「減った(減らす)」、いずれも回答割合

【調査結果のポイント】

- ① 現在の暮らし向きについては「普通」が 70.5%と最も多く、次に「良い」17.9%（「良い」と「どちらかというが良い」の合計）、「悪い」11.5%（「悪い」と「どちらかというが悪い」の合計）の順となった。その結果 D.I.は 6.4 となり、前回調査(29 年 4 月)の 3.3 から 3.1 点改善し、2 期連続のプラス圏となった。
- ② 今後の暮らし向きについて、D.I.は▲16.0 と前回調査(▲18.0)から改善したものの、依然としてマイナス圏内で推移しており、現在の暮らし向きよりも見方は厳しい。
- ③ 商品・サービスの価格 D.I.は 48.1 と前回調査(47.3)よりわずかに上昇した。平成 26 年 10 月以降緩やかな下落傾向が続いていたが、食料品や日用品などの値上げを受けて足もとでは少しずつ上昇している。
- ④ 今後半年間の支出について、「教育費」「保健・医療サービス」「習い事の月謝など」等は増やす一方、「一般雑貨・アクセサリーなど」「娯楽費」「衣服・履物費」などは減らす割合が高かった。真に必要な支出を見極め、不要不急の支出を避ける傾向が続いている。

回答者属性

【性別】 男性 33.8% 女性 57.1% 不明 9.1%

【年齢別】 10代 1.9% 20代 17.3% 30代 21.7% 40代 25.1%
50代 19.1% 60代 11.0% 70代以上 3.8% 不明 0.1%

【職業別】 会社員 61.1% 公務員 5.4% 団体職員 5.4% 商工業自営 5.1%
その他自営 2.7% その他(主婦・年金生活者等) 19.4% 不明 0.9%

1. 暮らし向きや消費について

(1) 現在の暮らし向き

現在の暮らし向きについては「普通」が70.5%と最も多く、次に「良い」17.9%（「良い」と「どちらかというが良い」の合計）、「悪い」11.5%（「悪い」と「どちらかというが悪い」の合計）の順となった（図表1）。その結果D.I.は6.4となり、前回調査（29年4月）の3.3から3.1^{ポイント}改善し、2期連続のプラス圏となった。所得環境の改善が進み、全体的に景気に明るさを感じていることから、現在の暮らし向きに対する見方が回復したと思われる。

D.I.を年代別にみると、50代を除く全ての年代でプラスとなっている（図表2）。また、50代を除く幅広い年代で前回調査から改善がみられ、特に20代、70代以上で大幅な改善がみられた。

(2) 今後の暮らし向き

今後の暮らし向きについては「変わらない」が59.2%と最も多く、次いで「悪くなる」28.4%（「悪くなる」と「やや悪くなる」の合計）、「良くなる」12.4%（「良くなる」と「やや良くなる」の合計）の順となった（図表3）。D.I.は▲16.0となり、前回調査の▲18.0から2.0^{ポイント}改善したものの、依然としてマイナス圏内で推移しており、現在の暮らし向きよりも見方は厳しい。D.I.を年代別にみると、30代以上の全ての年代でマイナスとなった（図表4）。20代、40代は前回調査より改善、30代もやや改善している。一方、60代はほぼ横ばい、50代は悪化、10代、70代以上においては大幅に悪化しており、先行きに対する不安が強いことがうかがえる。

また、将来の不安要素として、「年金問題」が55.6%と最も多く、以下、「医療・介護費の負担増」（42.9%）、「収入面」（42.1%）の順となっている（図表5）。年代別にみると、10～20代は「収入面」、30～50代は「年金問題」、60～70代以上では「医療・介護費の負担増」が最多となっている。

(3) 収入

半年前と比較した収入は「変わらない」が 71.1%と最も多く、次いで「増えた」(17.2%)、「減った」(11.7%)となった(図表 6)。D.I.は 5.5 と前回調査から 2.5^{ポイント}改善し、平成 24 年の調査開始以来、最高となった。

D.I.を年代別にみると、10～40 代で前回調査より改善した(図表 7)。

また、今後の収入の増減については「変わらない」が 58.4%と最も多く、次いで「減る」(25.8%)、「増える」(15.9%)となり、D.I.は▲9.9 だった(図表 8)。

年代別にみると、40 代以上ではマイナスになり、特に 50 代以上になるとマイナス幅も拡大している(図表 9)。中高年層で先行きの収入に対する不安が大きいことがうかがえる。

(4) 支出

半年前と比較した支出は「変わらない」が 48.0%と最も多く、「増えた」(46.5%)、「減った」(5.4%)が続いた(図表 10)。D.I.は 41.1 と前回調査(32.9)から上昇した。今春、小売業界では食料品や日用品の値上げが相次ぐとともに、原油価格の上昇を受けて電気・ガス代などが値上がりした影響が表れているとみられる。

年代別にみると、20～30 代と 50 代で D.I.が大幅に上昇した(図表 11)。

(5) 商品・サービスの価格

半年前と比較した商品やサービスの価格は「上がった」「変わらない」がいずれも 49.4%と最も多かった(図表 12)。D.I.は 48.1 と前回調査(47.3)から 0.8^{ポイント}上昇した。平成 26 年 10 月以降緩やかな下落傾向が続いていたが、食料品や日用品などの値上げを受けて足もとでは少しずつ上昇している。

品目別の D.I.をみると、「衣服・履物費」「家具」を除いた全ての品目で前回調査から上昇した(図表 13)。特に、「食料品」「教育費」の上昇幅が大きかった。

(6) 今後の支出

今後半年間の支出動向については、「増やす」とした割合が高かった品目として「教育費」(23.7%)、「保健・医療サービス」(19.2%)、「習い事の月謝など」(18.8%)などが上位となった(図表 14)。一方、「減らす」とした割合が高かった品目は「一般雑貨・アクセサリなど」(29.6%)、「娯楽費」(27.5%)、「衣服・履物費」(22.2%)などが挙げられている。

支出 D.I. (品目別・年代別) をみると、「教育費」「保健・医療サービス」「住宅関係」など 9 品目では支出増加が見込まれる (図表 15)。一方、「一般雑貨・アクセサリーなど」「娯楽費」「その他身の回り品」など 11 品目はほとんどの年代で D.I. がマイナスとなった。

将来に対する不安から暮らし向きが改善しない中で、真に必要な支出を見極め、不要不急の支出を避ける傾向が続いている。

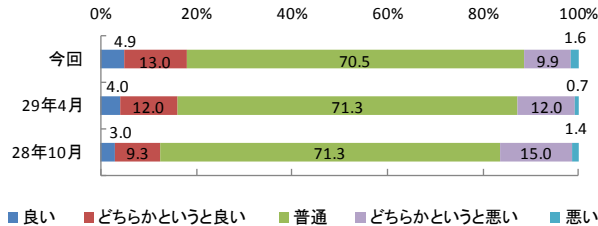
以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)

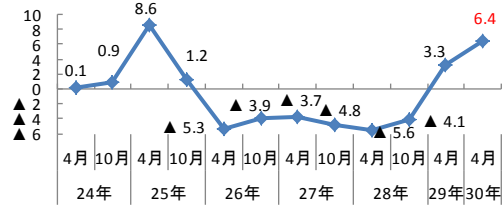
図表1 現在の暮らし向き (％)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
良い	3.0	4.0	4.9	0.9
どちらかというが良い	9.3	12.0	13.0	1.0
普通	71.3	71.3	70.5	▲ 0.8
どちらかというが悪い	15.0	12.0	9.9	▲ 2.1
悪い	1.4	0.7	1.6	0.9
D. I.	▲ 4.1	3.3	6.4	3.1

上記をグラフ化



現在の暮らし向きD.I.の推移



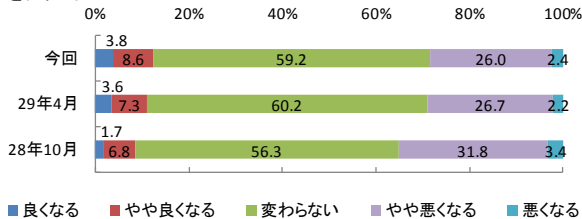
図表2 現在の暮らし向きD. I. (年代別) (D. I.)

年代	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
全体	▲ 4.1	3.3	6.4	3.1
10代	75.0	12.5	20.0	7.5
20代	7.4	8.8	25.6	16.8
30代	5.2	1.8	6.4	4.6
40代	▲ 7.2	0.6	3.0	2.4
50代	▲ 13.3	1.5	7.9	▲ 9.4
60代	▲ 13.1	7.2	8.0	0.8
70代以上	▲ 23.3	▲ 7.8	6.7	14.5

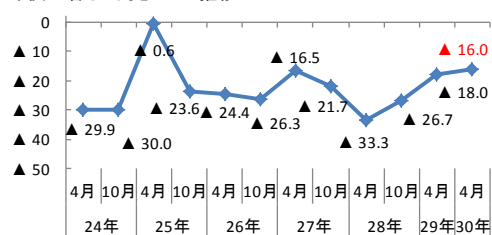
図表3 今後の暮らし向き (％)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
良くなる	1.7	3.6	3.8	0.2
やや良くなる	6.8	7.3	8.6	1.3
変わらない	56.3	60.2	59.2	▲ 1.0
やや悪くなる	31.8	26.7	26.0	▲ 0.7
悪くなる	3.4	2.2	2.4	0.2
D. I.	▲ 26.7	▲ 18.0	▲ 16.0	2.0

上記をグラフ化



今後の暮らし向きD.I.の推移

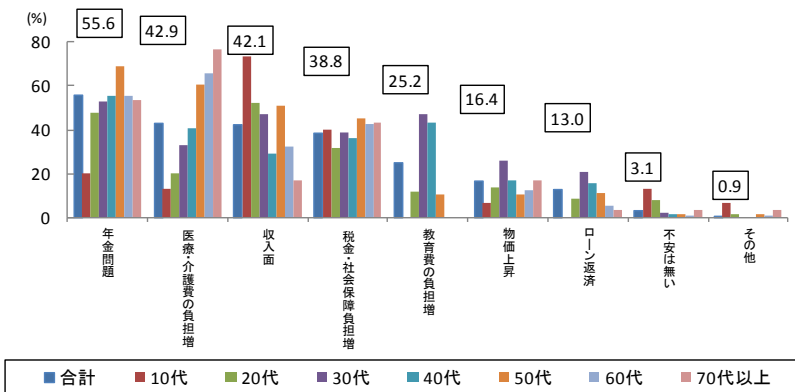


図表4 今後の暮らし向きD.I.(年代別) (D.I.)

年代	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
全体	▲ 26.7	▲ 18.0	▲ 16.0	2.0
10代	25.0	12.5	0.0	▲ 12.5
20代	▲ 4.9	▲ 0.7	8.8	9.5
30代	▲ 11.7	▲ 15.1	▲ 11.2	3.9
40代	▲ 35.0	▲ 22.2	▲ 13.1	9.1
50代	▲ 47.2	▲ 26.4	▲ 35.1	▲ 8.7
60代	▲ 35.9	▲ 33.8	▲ 34.4	▲ 0.6
70代以上	▲ 40.0	▲ 23.0	▲ 34.5	▲ 11.5

注) 図表によっては四捨五入の関係上、合計が100にならない場合がある。

図表5 将来の不安要素

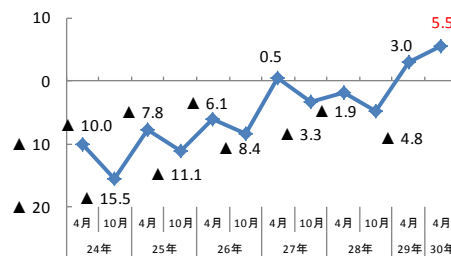


注) 複数回答、数値は全体

図表6 収入(半年前比)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
増えた	11.4	14.9	17.2	2.3
変わらない	72.4	73.2	71.1	▲2.1
減った	16.2	11.9	11.7	▲0.2
D. I.	▲4.8	3.0	5.5	2.5

収入D.I.の推移



図表7 収入D. I. (年代別)

年代	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
全体	▲4.8	3.0	5.5	2.5
10代	75.0	12.5	23.1	10.6
20代	12.5	25.3	26.5	1.2
30代	5.8	10.3	18.1	7.8
40代	▲3.0	▲1.2	12.1	13.3
50代	▲16.4	▲7.6	▲11.2	▲3.6
60代	▲22.8	▲19.3	▲24.2	▲4.9
70代以上	▲36.7	▲19.3	▲40.0	▲20.7

図表8 今後の収入 (%)

項目	今回
増える	15.9
変わらない	58.4
減る	25.8
D. I.	▲9.9

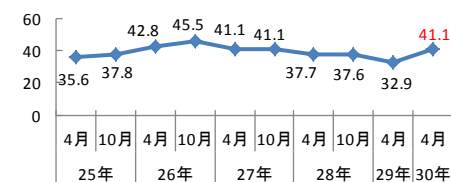
図表9 今後の収入D. I. (年代別) (D. I.)

年代	今回
全体	▲9.9
10代	20.0
20代	22.2
30代	14.0
40代	▲6.0
50代	▲40.4
60代	▲53.5
70代以上	▲53.4

図表10 支出(半年前比)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
増えた	44.3	40.4	46.5	6.1
変わらない	48.9	52.1	48.0	▲4.1
減った	6.7	7.5	5.4	▲2.1
D. I.	37.6	32.9	41.1	8.2

支出D.I.の推移



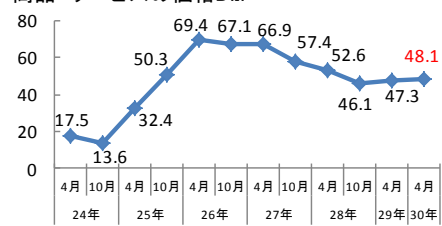
図表11 支出D. I. (年代別)

年代	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
全体	37.6	32.9	41.1	8.2
10代	0.0	57.1	33.3	▲23.8
20代	50.0	29.9	41.9	12.0
30代	40.6	41.2	52.9	11.7
40代	40.7	45.6	52.8	7.2
50代	28.2	21.2	33.1	11.9
60代	30.5	20.5	13.8	▲6.7
70代以上	20.7	11.5	16.6	5.1

図表12 商品・サービスの価格(半年前比) (%)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
上がった	47.8	48.4	49.4	1.0
変わらない	50.5	50.5	49.4	▲ 1.1
下がった	1.7	1.1	1.3	0.2
D. I.	46.1	47.3	48.1	0.8

商品・サービスの価格D.I.



図表13 商品・サービスの価格D. I. (品目別)

項目	28年10月	29年4月 (A)	今回 (B)	増減 (B)-(A)
食料品	72.7	60.0	67.7	7.7
自動車・自動車関連費(車検など)	35.7	35.0	39.8	4.8
教育費(授業料・塾など)	28.1	28.7	36.4	7.7
通信関係費(携帯電話など)	30.1	26.6	30.1	3.5
旅行・宿泊費	18.7	19.1	19.8	0.7
理美容費(化粧品・散髪など)	17.1	14.8	16.9	2.1
衣服・履物費(洋服・靴など)	20.3	16.6	13.1	▲ 3.5
家電製品(エアコン・TVなど)	13.5	11.5	12.8	1.3
家具(たんす・ソファなど)	10.3	6.2	5.5	▲ 0.7

図表14 今後半年間の支出(品目別)

品目	増やす			減らす			D. I.		
	増やす	変わらない	減らす	28年10月	29年4月	今回			
教育費(授業料・塾など)	23.7	67.4	8.9	14.2	11.8	14.8			
保健・医療サービス	19.2	75.7	5.1	9.5	6.8	14.1			
習い事の月謝など	18.8	69.1	12.1	1.0	1.5	6.7			
住宅関係(リフォームなど)	18.0	77.1	4.9	9.6	8.0	13.1			
家電製品(エアコン・TVなど)	17.7	74.3	8.0	2.0	6.8	9.7			
旅行・宿泊費	17.5	64.9	17.6	▲ 11.4	▲ 6.3	▲ 0.1			
自動車関係費(車検など)	15.8	78.8	5.4	6.6	10.2	10.4			
交際費(贈答品・飲み会など)	14.2	63.9	21.9	▲ 13.2	▲ 14.0	▲ 7.7			
書籍等購入費(書籍・CDなど)	13.3	70.3	16.4	▲ 7.2	▲ 0.5	▲ 3.1			
食費	13.1	70.1	16.8	▲ 11.4	▲ 3.4	▲ 3.7			
自動車	12.7	79.0	8.3	2.3	4.4	4.4			
金融商品(投資信託・保険など)	11.7	79.4	8.9	0.0	0.0	2.8			
衣服・履物費(洋服・靴など)	11.3	66.5	22.2	▲ 15.2	▲ 7.6	▲ 10.9			
住宅・マンション	10.9	84.3	4.8	4.0	5.4	6.1			
家具(たんす・ソファなど)	9.3	80.3	10.4	▲ 4.3	0.5	▲ 1.1			
娯楽費	8.7	63.8	27.5	▲ 23.0	▲ 20.9	▲ 18.8			
通信関係費(携帯電話など)	8.3	71.5	20.2	▲ 11.6	▲ 12.7	▲ 11.9			
理美容費(化粧品・散髪など)	6.2	78.5	15.4	▲ 11.1	▲ 11.3	▲ 9.2			
その他身の回り品	4.0	78.6	17.4	▲ 18.2	▲ 16.7	▲ 13.4			
一般雑貨・アクセサリなど	3.5	66.9	29.6	▲ 26.3	▲ 25.5	▲ 26.1			

図表15 支出D. I. (品目別・年代別)

	教育費(授業料・塾など)	保健・医療サービス	住宅関係(リフォームなど)	自動車関係費(車検など)	家電製品(エアコン・TVなど)	習い事の月謝など	住宅・マンション	自動車	金融商品(投資信託・保険など)	旅行・宿泊費
全体	14.8	14.1	13.1	10.4	9.7	6.7	6.1	4.4	2.8	▲ 0.1
10代	0.0	33.3	0.0	58.3	16.7	9.1	0.0	41.7	7.7	▲ 15.4
20代	▲ 1.8	18.3	4.4	13.4	12.8	▲ 3.5	4.2	10.9	17.5	17.6
30代	22.4	7.8	7.5	5.0	6.6	24.7	14.1	1.4	5.1	▲ 2.1
40代	42.6	13.1	16.8	15.9	11.8	21.5	10.4	10.3	2.5	▲ 7.5
50代	▲ 4.6	18.4	22.8	11.7	11.6	▲ 14.6	0.8	8.6	▲ 2.5	1.6
60代	▲ 12.0	14.0	17.1	▲ 2.9	4.3	▲ 12.3	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 15.4	▲ 6.7
70代以上	▲ 7.7	5.3	6.3	0.0	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 5.9	▲ 13.3	▲ 11.1

	家具(たんす・ソファなど)	書籍等購入費(書籍・CDなど)	食費	交際費(贈答品・飲み会など)	理美容費(化粧品・散髪など)	衣服・履物費(洋服・靴など)	通信関係費(携帯電話など)	その他身の回り品	娯楽費	一般雑貨・アクセサリーなど
全体	▲ 1.1	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 7.7	▲ 9.2	▲ 10.9	▲ 11.9	▲ 13.4	▲ 18.8	▲ 26.1
10代	0.0	23.1	▲ 16.7	15.4	▲ 23.1	23.1	▲ 23.1	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 30.8
20代	4.3	9.3	0.0	5.7	5.8	7.3	▲ 13.7	▲ 5.8	2.4	▲ 5.0
30代	4.4	▲ 4.3	5.5	▲ 0.7	▲ 5.6	▲ 5.5	▲ 15.4	▲ 11.0	▲ 12.6	▲ 19.7
40代	0.7	0.6	0.6	▲ 14.3	▲ 12.1	▲ 13.7	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 30.4	▲ 33.4
50代	▲ 9.4	▲ 14.6	▲ 12.1	▲ 10.9	▲ 16.0	▲ 17.0	▲ 9.6	▲ 19.2	▲ 25.2	▲ 35.8
60代	▲ 6.1	▲ 16.6	▲ 19.4	▲ 25.0	▲ 21.2	▲ 37.8	▲ 19.7	▲ 18.0	▲ 37.5	▲ 41.0
70代以上	▲ 23.5	0.0	▲ 10.6	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 4.7	▲ 21.4	▲ 5.8	▲ 35.3